



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

ポケットあわじ



みつけたよ！キッチンカー



VOL.239

もくじ

P1 GOOD BENTO P2 石原商店、淡路島オニキッチンカー① P3 ヘルテネロ、淡路島オニキッチンカー② P4 ÉPiSpa、蜜たれ小僧 P5 クレブビビティ、淡路軒 P6 淡路文化会館・淡路県民局からのお知らせ・淡路島くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



デリいなり



野菜たっぷり、発酵食
発酵調味料で低塩・低糖

わたし史上最高の「おいなりさん」でした。



からだにGOOD
見た目もGOOD
お味もGOODなお弁当
店主さん達もVerry GOOD



きれいやし、おいしい
栄養バランスパッチリやん！

発酵食弁当



グッドベントウ

GOOD BENTO



ガーリックシュリンプキーマカレー

島田さん(左)と渡辺さん(右)



ラッシュ君、マイロ君、ソイル君



黒くて個性的なキッチンカー、名前は「GOOD BENTO」ここでは淡路島で採れた野菜をたくさん使い塩麹、醤油麹、甘酒等の発酵食品で調理したお弁当が売られています。そのお弁当は一食で半日～一日分の野菜が摂れる身体に嬉しいお弁当です。そんなお弁当を作っている渡辺勇也さんと島田竜さんにお話を伺いました。渡辺さんは鳥取県、島田さんは北海道出身で、二人は大阪の貸農園で知り合いました。野菜が大好きで野菜ソムリエや発酵食スペシャリストの資格を持つ渡辺さんと、犬が大好きな島田さんは、別々の仕事をしていましたがお互いに意見が合い、自分で作った野菜を使ってお弁当を作りキッチンカーで販売するようになりました。そのうちお弁当を売るだけでなく、キッチンカーと犬の泊まれるお宿をやりたいと、1年前に南あわじ市の賀集に移住してきました。ここでは築50年の古民家をリノベーションし、庭に家庭菜園とドッグランを作り、犬と一緒に泊まれる1組限定のwanco minca(わんこみんか)をオープンさせました。キッチンカーで野菜にこだわったお弁当を売り、大好きな犬と過ごしているお二人のお話を聞き、ポケットあわじの犬好きの応援隊も大喜びでした。

(応援隊：坂本厚子、村上紀代美、川原雅代)

GOOD BENTO/wanco minca 南あわじ市賀集福井1806 TEL 090-4723-7711

美味しい空気と香ばしい薪の香りで
ピザの美味しさ倍增



淡路島ピザ 石原商店



キッチンカーで
本格的なピザ焼いています！

キッチンカー前のイートイン広場



キッチンカーでピザ窯発見！



店主
石原 諭さん

淡路島の豊かな自然と温かい人柄に惹かれ、石原商店のオーナーの石原 諭さん(37歳)は4年前に大阪から来島されました。空は青色、地面はクローバーの緑色、車は白色で、遠くの方から見てもすぐにわかります。ここは空気も美味しい！食材も地元で採れる物を、季節ごとに使っていますとの事で、この日は玉ねぎ、トマト、ハム、サラダ用の水菜、チーズ、等々が使われていました。石原商店の一番の魅力は、やはりピザ窯です。食感に加えて薪の匂いが鼻からスーッと入ってきて、ピザの美味しさを引き立てています。店主のお住まいは淡路市久留麻ですが、キッチンカーは佐野の運動公園に近い旧国道沿いの広場で営業しています。出店情報や定休日は、インスタ、フェイスブックで確認してお出かけ下さい。そして感染予防対策は完全に、楽しい時間となりますように！（応援隊：岡 まさよ）

淡路島ピザ 石原商店 【営業拠点】淡路市佐野2632-1 水曜日は聖隷淡路病院玄関前 土日祝日はイベントの出ることもあります。
TEL 080-6102-2271 営業時間 11:00~15:00 (生地がなくなり次第終了) 出店情報は電話、フェイスブック、インスタで。

「みんなで251（にこいち）」がメインテーマの2台が揃って一つのキッチンカーです。
名前は「TAMAO」と「NEGIKO」。くすっと笑えて愛着のわくフォルム。
2台が仲良く並んでいる姿を見るだけで、ほんわかあったかい気持ちになります。たくさんの島食材を生産する人や加工する作り手が、キッチンカーを通して多くの人に島の魅力を知ってもらいたいという願いで誕生しました。「おっタマげ！淡路島」の第8玉目の企画です。（P3下段へ）



淡路島のフルーツを使ったかき氷



ふくカフェさんとの
251ブレンド



淡路島オニオンキッチンカー TAMAO と NEGIKO

にこいち
みんなで251



行列のできるジェラート屋さんのキッチンカー「ベルデテネロ」

イタリア仕込みの本格ジェラート

VERDE TENERO (ベルデテネロ)



ベルデテネロの意味は「新緑」
牧場の柿の葉っぱが由来です。



牧場直営のジェラート屋さん



今日も行列・

ベルデテネロ

VERDE TENEROのジェラートは、南あわじ市志知口で70年以上も前から家族で営んでいるシラギク牧場のフレッシュ・ミルクが主役。2018年5月にオープンして、搾りたて作りたてのジェラートは地元では瞬く間に人気店に。お店のコンセプトは、旬の果物や野菜などおいしい素材にこだわって、牛乳のおいしさを伝える事だそう。そんな人気のジェラート店ですが、「南あわじ市はちょっと遠い」というファンのために、キッチンカーが島内を走ります。北は淡路市ハイウェイオアシスから、南は南あわじ市文化体育館にも。いろんなイベントに出店、参加します。お祭りはもちろん、お寺や神社、高齢者施設の夏祭りやおやつの時間に呼ばれて行ったことも。キッチンカーには人気No.1の「シラギク牛乳」をはじめ、4~8種類くらいのジェラートを乗せて走ります。シラギク牛乳と野菜や果物のジェラートを組み合わせたダブルやトリプルが人気です。新緑の中をゆっくり走る緑のかわいいキッチンカー「ベルデテネロ号」を見つけてね。

(応援隊：村上 紀代美)

VERDE TENERO 南あわじ市志知口1-10 TEL 0799-36-0648 OPEN 11:00~17:00 CLOSE 火、金曜日

(P2下段より) 淡路島オニオンキッチンカーが販売している商品は、淡路島のフルーツを使用したかき氷。「ふくカフェさんとの251ブレンドコーヒー」も。普段は南あわじ市福良「うずの丘大鳴門記念館」(土日祝)で営業です。南あわじ市のイングランドの丘でも出会うことができます。二台揃って玉ネギになるキッチンカーに出会うのは「うずの丘」が主ですが、街で「淡路島たまねぎラーメン、淡路島うにラーメン」を乗せた「TAMAO」と「NEGIKO」に出会うとちょっとうれしい。二度見してしまいそうです。「2台並んだかわいい私たちを見に来てね!!」「TAMAO」と「NEGIKO」

(応援隊：村上紀代美、坂本厚子、川原雅代)

映えるキッチンカー



淡路島たまねぎラーメン



2台並んだ
かわいい私たちを
見に来てね!!



淡路島うにラーメン



土、日、祝 は「うずの丘大鳴門橋記念館」で営業中!

ファラフェルベジプレート



中東料理



トルコ料理



大好評

世界の味が楽しめます☆

エピスパ

ÉPiSPa のキッチンカー



台湾料理

ケバブロール

世界の味を
楽しんでください。



ルーロー飯



オーナー
鷲田 晃大さん

エピスパのオーナーの鷲田晃大（わしだあきひろ）さんは宮崎県出身です。東京で料理の修業をして、2年前に淡路島へ移住しました。移住の理由は、気候がとてもよく食材も豊富で、料理をするにはぴったりだと思ったそうです。

キッチンカーは令和2年10月から始め、現在は毎週木曜日に洲本市下加茂の「もへいじ」の駐車場（11:00～16:00）と第4日曜日の「市民広場」（11:00～15:00）で出店しています。キッチンカーではエピスパ定番のケバブロール、これはトルコ料理で、スパイスがよく効いたチキンと野菜をもちもちの自家製生地で巻いたものです。その他にもスパイスの効いたカレーや台湾料理のルーロー飯など、メニューはその時によって変わるそうです。その他のイベントなどにも出店していますが、詳しい出店場所やメニューなどはフェイスブックやインスタグラム、または電話でお問い合わせをお願いしますとのことです。

「昨年の11月から、洲本市千草の竹原ダム上流にある『あわじ花山水』のすぐ近くで店舗を開店していますが、店舗へ来られない方に『エピスパ』の味をキッチンカーでぜひ食べていただきたいですね。また、キッチンカーではいろいろ規制や制約があって、調理できないものや出せないものもありますが、できるだけ美味しい世界の料理を味わっていただきたいと思っています。」と話されていました。

取材の日はテイクアウトで、「ファラフェルベジプレート」をいただきました。メインのファラフェルとは、中東料理でひよこ豆のコロッケだそうです。どれもスパイスが効いてとても美味しかったです。皆さんも世界の料理をエピスパのキッチンカーやお店で味わってみませんか。（応援隊：田処 吉久）

ÉPiSPa (エピスパ) 洲本市千草戊53-3 (あわじ花山水の近く) TEL 050-3442-5532

キッチンカー 毎週木曜日 洲本「もへいじ」前 11:00～16:00 第4日曜日 市民広場 11:00～15:00 出店情報は電話、フェイスブック、インスタで。

黄緑と白の可愛い車で焼き芋を販売する、肥田ご夫婦が淡路島内で営業を始められたのは、今から一年前です。大阪府最東端の小さな町で焼き芋カフェを営む本店は、妻りささんの実家で、お手伝いをしていた際に食べた干し芋に惚れ込み、この美味しさを皆様には伝えたいと、淡路島で移動販売を始めたそうです。プーシャン2号店「蜜たれ小僧号」自慢の商品は、淡路島で作った鳴門金時「淡蜜芋（大学芋）」で、開店当初から不動の人気商品の熟成干し芋です。淡路芋は、冬から春の季節限定です。

おいものプーシャン2号店

蜜たれ小僧号



熟成干し芋が人気です☆



芋餡や芋チップ、おいしいよ♪



大学芋



冷やし焼き芋は、カラダにいいんだよ～

店主の肥田ご夫婦は島内で殺処分される、保護猫や保護犬の支援をしたいと、売上金の一部を動物愛護団体「淡路ワン・ニャンクラブ」に寄付しているそうです。そして淡路島の魅力を発信したいと、島外での出店も頑張っています。芋菓も新製品で販売中です。

（応援隊：岡 まさよ）

出店スケジュールはインスタグラムやホームページで確認してください。



晴れた日の日曜日(9:00~16:00くらい)にしか営業しないという、なんとも奇妙な営業日のキッチンカー。店主(村上大輔さん)が趣味でバイクレースをしているため、レース日や練習日はお休み。営業は晴れた日の日曜日のみ。雨予報が出てもお休み。場所は南あわじ市の美菜恋来屋の芝生広場です。(ファームパーク隣)。地元の匠淡路島牛乳や北坂養鶏場の卵を使った食材にこだわったクレープは、どれもボリュームたっぷりです。ちびっ子には食べやすいカップクレープもおすすめ。テイクアウトもOK。「多分どこにもない変なクレープ(店主談)」は、子ども達が喜ぶ楽しいクレープです。ジブリ映画のトロの森?をイメージしたジオラマクレープは体験する価値あり。vivi-Dのインスタグラムで営業日を確認してから行くと安心です。

(応援隊:村上 紀代美、川原 雅代)



CREPE Vivi-D (クレープビビディ) 南あわじ八木養宜1408 美菜恋来芝生広場 OPEN 晴れた日の日曜日 9:00~16:00くらい

「♪ドレミーレド ドレミレドレ〜」と、昔ながらのチャルメラの音を流しながら軽トラックで移動販売しているのは、生ラーメン“淡路軒”。軽トラックの荷台は屋号やメニューが書かれた黄色のテントで囲われ、赤ちょうちんの明かりも灯っています。この中で手際よくラーメンが作られていきます。店主の鎌田安朝さん(68歳)は香川県出身。先に淡路島で淡路軒を営んでいたお兄さんに誘われたことがきっかけとなり、45年間ラーメンを作り続けています。始めた当時はまだコンビニもなく、屋台ラーメンは大人気。軽トラック4台、リヤカー2台で島内全域を回っていたといいます。現在は安朝さん一人で淡路軒を営業。曜日ごとに販売路線が変わりますが、洲本市では由良方面まで、南あわじ市では広田~福良方面、淡路市では東浦方面まで行くとのこと。時間は夕方5時から午前1時位まで。常連客が多く、若い人や孫用にと訪れる高齢者の方、飲んだあとのしめに買い求める方など様々です。

チャルメラのメロディーに食欲をそそられ、私は塩ラーメンを注文しました。豚骨と鳥ガラで作ったスープは、どちらかといえばあっさり系でやさしい味。麺は中細麺。軽トラック屋台で味わうラーメンは、麺やスープのおいしさに昭和の懐かしさが加わり、おなかと心にしみる味です。

(応援隊:瀬戸 由美子)



【所在地】洲本市千草巳373-2 【電話】090-8792-6485 *予約は2名以上~ 【定休日】日曜日、雨天日
【移動場所】火、金、土曜(洲本市)、月、木曜(南あわじ市)、第1水曜(西淡)、第2・4水曜(淡路市)



淡路文化会館からのお知らせ

日ごろ、淡路地域において活動されている、音楽サークル、ダンスサークル、スポーツ健康サークル、パソコンサークル、文化サークル等のみなさん！

○音楽サークルをしているんだけど、自宅だと周囲の騒音が気になって活動できない。

○自宅で個人練習はできても、みんなでダンスを合わせる、広い場所が欲しい。

○サークルのチラシを作りたいんだけど、プリンターやコピー機だとコストが…。

○淡路の祭りについて調べたいんだけど、何か参考になる資料がないかなあ。

淡路生活創造活動グループに登録 そんなお悩みまとめて解決します！

こんなことでお困りではありませんか？

- ① 淡路文化会館内の「淡路生活創造情報プラザ」が無料で使用できます。
 - ・パフォーマンススペース(128㎡)
 - ・多目的スペース(95㎡)
 - ・スペース101(33㎡)等々
- ② 印刷機が5000枚/月までなら無料で使用できます。(※用紙はご持参ください)

等々、淡路文化会館の「淡路生活創造情報プラザ」を活動拠点として利用できます。ぜひ、みなさまのグループも、登録しませんか？

【問い合わせ先】

(公財) 兵庫県生きかいい創造協会 淡路文化会館
TEL : 0799-85-1391 FAX : 0799-85-0400



兵庫県淡路県民局からのお知らせ

「くらしの安全・安心推進員」をご存じですか？

「くらしの安全・安心推進員」は、安全で安心なくらしを推進することを目的に、地域の消費生活のリーダーとして、消費者被害に遭いやすい高齢者や障害者等への見守りを強化するため、兵庫県が委嘱した方々です。

主な活動内容

1. 被害未然防止のための見守り活動
2. 消費生活に関する情報の収集や提供活動
3. 相談の対応と相談窓口の紹介
4. 出前講座や資料配布等の啓発活動などです。各市の推進員は、

- 洲本市 13名
 - 南あわじ市 12名
 - 淡路市 20名
- です。

詳しくは、消費者センターへお問い合わせください。



淡路県民局 交流渦潮室
県民・商工労政課 (消費者センター)
0799-26-3360



(一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

☆令和4年度第1回淡路島くにうみ講座

「ギョギョッ! 淡路島の海～お魚と水環境の話～」

- 講師 さかなクン (東京海洋大学名誉博士)
- 日時 7月3日(日) 14時～15時30分
- 場所 洲本市文化体育館 文化ホール
- 内容
テレビなどでおなじみのさかなクンのお魚ウンチク満載の講演
(申込フォーム⇒)
- 定員 先着500名(無料)
※完全予約制 締切: 6月23日(木)



☆第14回永田青嵐顕彰全国俳句大会 作品募集

淡路島が生んだ偉人、永田青嵐を顕彰する俳句大会を開催するため、広く作品を募集します。

- 投句要領 未発表の近作1人2句以内(有季定型・投句料無料)。本大会投句用紙又は任意の様式に必要な事項を明記の上、郵送、FAX又はE-mailで投句してください。

(ホームページ内の投句ページからも投句可能)

- 募集部門 (1)一般の部
(2)学生(小・中・高校生)の部
- 締切 令和4年9月30日(金)

申込・問い合わせ先: (一財)淡路島くにうみ協会
電話: 0799-24-2001 FAX: 0799-25-2521
Eメール: awajishima@kuniumi.or.jp
URL : https://www.kuniumi.or.jp

インフォメーション



ご注意

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆淡路人形座公演案内

所 656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
 ☎ 0799-52-0260 ㊟ 0799-52-3072
 Mail : awajiningyo@gmail.com

定時公演

引き裂かれる親子の情愛
O2日(火)~30日(木)
 「バックステージ」「人形解説」「戎舞」
 時 10:00~15:00~
 「人形解説」「伴真城可成の鳴門」「順礼歌の段」
 時 11:10~13:30~
 ※25日(土)は終日「バックステージ」
 「人形解説」「戎舞」
 ㊟ 大人1,800円 中高生1,300円
 小学生1,000円 幼児300円
 ※上演内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

淡路人形座へご来座されるお客様へのお知らせとお願い

国及び自治体の定める新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づいて、感染予防処置を実施しております。お客様にはマスクの着用、手指の消毒、検温の実施等へのご協力をお願い申し上げます。

【臨時公演】
 ※30名様以上の場合、下記の時間帯で臨時公演も可能です。(15日前までの事前予約が必要です。)
 時 9:00、16:00
【6月の休館日】 1日(水)、8日(水)、15日(水)、16日(木)、22日(水)、29日(水)

◆淡路文化会館

所 〒656-1521 淡路市多賀600
 ☎ 0799-85-1391 ㊟ 0799-85-0400
 時 9:00~17:00 ㊟ 観覧無料

今月の美術展示

〔戸塚刺しゅうミニ展〕
 糸と針で描いた作品を展示します。一針一針真心込めて刺した作品。一人でも多くの方々に観ていただき、一時でも心の安らぎを感じてくださると嬉しいです。
 ㊟ 6月2日(木)9:00~6月15日(水) 15:00
 ㊟ 美術展示室

◆南あわじ市滝川記念美術館 玉青館

**開館30周年記念 松州銅鐸展示室企画展
 「龍の棲みか展
 -古代鏡に宿し龍たち-**

玉青館の天井に開館当時から棲みつく龍(雲龍図)のもとに30周年を祝うべく龍の紋様をあしらった古代中国鏡が集まります。また、玉青画伯の龍を題材とした絵も是非ご覧ください。

㊟ 7月3日(日)まで
 ㊟ 入館料
 大人300円、高大生200円、小中生100円
 ※小中生は「ココロカード」又は「のびのびサポート」利用可で入館無料



ワークショップ ミニチュア銅造体験

低融点金属を型に流し込んで、古代のミニチュア青銅器を作ってみよう!

㊟ 6月25日(土)
 10時~16時 要予約
 ㊟ 銅鐸・貨泉800円/銅剣・銅戈・六鈴鏡400円 ※別途入館料必要
 時 9:00~17:00(入館は16:30まで)
 ㊟ 月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌日)
 ㊟ 詳しくは玉青館まで
 ☎ 0799-36-2314



〔第30回春季写真コンテスト 淡路支部入選作品展〕
 第30回春季写真コンテスト淡路支部入選作品展。淡路島内の6校の生徒作品を展示しています。
 ㊟ 6月19日(日)~7月2日(土) 12:00
 ㊟ 美術展示室

◆淡路市立しづかホール

所 〒656-2132 淡路市志筑新島5-4
 ☎ 0799-62-2001 ㊟ 0799-62-6465
 Mail : info@shizukahall.com
 ㊟ 火曜日

JAZZ DANCE 教室

子供から大人まで、初心者でも大歓迎。一緒に楽しくDANCEしましょう。
 ※初回体験無料/随時募集中!!
 ㊟ 6月3日(金)、17日(金)、24日(金)
 キッズ17:00~18:30
 フリー19:00~20:30
 ※対象 キッズ:~小学生
 フリー:中学生~
 ㊟ キッズ:3,150円(月3回)
 フリー:3,300円(月3回) or 都度払い1,200円

神楽道 一神楽健康教室一

初めての方も大歓迎!柔軟、ツボ押しなどの健康法・すり足などの基本所作・神楽舞実践稽古・古典的作法の指導・講話など。
 ご興味のある方は是非、体験してみてください。

講師:表 博耀(オモテ ヒロアキ)
 日本国エンターテイメント 観光大使・創生神楽宗家
 ㊟ 6月16日(木)16:45~19:45
 (5月~10月に限る)

㊟ リハーサル室
 ㊟ 1,500円(月1回)(初回体験 500円)
 ※幼児~(年齢制限なし)
 ※軽い体操のできる服装でお越しください。
 ㊟ 淡路市立しづかホール
 ☎ 0799-62-2001
 MAIL: info@shizukahall.com
 HP : http://shizukahall.com/



インフォメーション



ご注意

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆兵庫県立淡路夢舞台公苑温室 あわじグリーン館

所 〒656-2306 淡路市夢舞台4
 ☎ 0799-74-1200 ㊟ 0799-74-1201
 時 10:00～18:00 (最終入館は閉館の30分前まで)

ホワイトガーデン

日本最大級の温室が雨でもお花が楽しめるよう、白や緑のアンスリウム、カラーなど季節のお花で華やかに演出します。

日 6月4日(土)～7月10日(日)

時 10:00～18:00

料 (入館料) 大人 750円 高校生以下無料
 70歳以上(要証明)370円



◆洲本市文化体育館

所 656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎ 0799-25-3321 ㊟ 0799-25-3325
 休 火曜日(祝日の場合は翌水曜日休館)

第28回 爽美会 日本画展

日本画の展示会

日 6月4日(土)～6月6日(月)
 10:00～17:00(最終日16:00まで)

会 会議室1A

料 無料

問 爽美会 担当：富山 早苗

☎ 090-9271-1313

現代墨彩画「彩遊会」展覧会 -屏風・掛軸・額・色紙-

自然への感動を時を忘れて無心に墨と絵の具で描きました。個性あふれる作品を幅広く展示しています。ご覧いただきたく会員一同楽しみにお待ちしております。

日 6月11日(土)～6月13日(月)

10:00～17:00(最終日16:30まで)

会 会議室1A

料 無料

問 爽美会 担当：小林

☎ 090-8572-3645



◆淡路市立サンシャインホール

所 〒656-2305 淡路市浦148-1
 ☎ 0799-74-0250 ㊟ 0799-74-0256
 時 10:00～18:30

休 毎週木曜日及び祝日の翌平日

「和太鼓教室」

◇生徒募集中! ※初回は、無料です。

太鼓の基礎を身に付け郷土芸能に触れながら、心と体を育むプログラムです。

どなたでもお気軽にご参加ください!

【講師】太鼓演奏者 七海(なみ)先生

会 淡路市立サンシャインホール

日 6月の予定 6月13日(月)、27日(月)

時 17:00～18:30

料 1回1,500円(初回無料)

※継続参加の場合、バチ代等の実費必要



編集だより

昔のキッチンカーといえば、ラーメンや焼きいも! 音楽や呼び掛けをしながら走るものでしたね。

最近では、キッチンカーの種類も幅広く、多国籍で多彩なメニューがあります。イベント会場やショッピングセンターの駐車場などで気軽に楽しむことができるようになりました。見かけると「わくわく♡」しますね。 応援隊：小原 町子

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願ひします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちら是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会

〒656-1521 淡路市多賀600

☎ 0799-85-1391 ㊟ 0799-85-0400

E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp

H P : https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

